



東中学校だより

令和7年12月24日 第14号

文責 校長 沼野 友宏

学校教育目標 ○進んで学ぶ生徒 ○心豊かな生徒 ○身体をきたえる生徒

2学期の確かな成長

2学期多くの行事があり、全校生徒の持っている力（意欲・向上心・思いやり・まとめ等）が試される学期でした。特に、合唱祭では、実行委員等を中心にクラスごとに生徒たちが力を合わせ本気で取り組み、質の高いものとなり、成果を挙げることができました。

生徒たちが充実した2学期を過ごし、確かな成長の姿を見てくれたのも、生徒自身の頑張りによるところが大きいですが、保護者の皆様のご理解・ご協力、地域の皆様の温かいご支援があったからこそと深く感謝申し上げます。引き続き3学期もご理解・ご協力・ご支援をお願いするとともに、新しい年をお迎えください。

本日の終業式では、次のような話をしました。

最上級生としての手本を示してくれた3年生、「自分たちが中心になる番だ」という意識を高めてきた2年生、東中生としての自覚と誇りを強く持つようになった1年生、皆さん一人一人が十分応えてくれたと思います。皆さんには、自分たちの確かな成長に自信を持つとともに、皆さんを支えてくれた、保護者・地域の方々の理解、協力、そして温かい応援があったことを忘れずに、これからも一歩一歩進んでいってほしいと思います。

さて、2学期の終業式にあたり、ひとつお話をします。

松下電器産業 現在のパナソニックを一代で築き上げ、経営の神様とも呼ばれた松下幸之助さんがよく使っていた「凡事徹底」（ぼんじてってい）という言葉があります。松下さんは、私塾での講話の最後に、塾生に向かって「とにかく諸君には21世紀の世界、日本を担って立つために、明日から毎朝しっかりと努力してほしいことがある。」と話しかけられたそうです。直感的に塾生たちは、「外国語は2か国語ぐらいマスターできるように勉強しろよ。」ぐらい言われるだろうと思って身構えたそうです。ところが、松下幸之助さんが言わされたのは「明日から毎朝早う起きて、しっかりと掃除をしてくれ。」と。話はそれだけでした。「当たり前のことを当たり前前にやり続けなさい。」ということです。「当たり前のこと」とは、誰にでもできることであり、生きていく上で大切なことです。それを一所懸命がんばるところにその人間の価値が生まれます。出会った人には目を見て笑顔でいさつ、人に親切にしてもらったらお礼の言葉、名前を呼ばれたら「はい」の返事、人の嫌がることをしない、掃除をはじめにする、時間を守る、思いやりのある言葉遣い等々。そこには誠実であること、努力家であること、物事や人に対して真摯であり、まじめであることが求められます。さらに「簡単なことをやり続けること」は、勉強でも運動でもとても大切なことです。簡単なことができない人には決して難しいことはできません。そして、その簡単なことをやり続けることが心や意志の強さを育てることにつながります。元メジャーリーガーのイチローさんも日々のトレーニングは、基礎・基本の繰り返しだと語っていました。皆さんも「当たり前」のことをやり続けることが、きっとこれから的人生につながっていくと思います。

最後に、今年も残すところ僅かとなり、冬の寒さも厳しくなってきました。健康には十分注意しながら、家族の一員として、年末の大掃除などの年越し準備、年始の挨拶回りなどこの季節ならではの体験をし、充実した冬休みを過ごし、気分を一新して、1月8日には全員が元気な顔で登校することを願っています。

東中の看板

先日、地域の方から「下校中の東中生が、ヘルメットをかぶらず、スマホを見ながら自転車に乗っている」という連絡がありました。日頃から皆さんの様子を見ている者として、にわかには信じられ

ない情報でした。ただ、もし事実だとすれば、大変なことです。不要物を持ってこない、自転車乗車時にはヘルメット着用という校則に違反するとともに、改正道路交通法では努力義務となっていますが、ヘルメット着用にも違反しています。さらに、同法では自転車運転中のスマートフォン等を使用する「ながら運転」の罰則も強化されています。これら守るべきことを守っていないということ同時に、ほんの僅かな人の行為で東中生がルールを守っていないと思われてしまったら残念です。

逆に、東中生の善行で地域の方から手紙をいただいたこともあります。それは、倒れていた高齢の方を助け起こし、怪我の具合を聞き、擦過傷に自分のタオルをあて、止血をしている男子中学生を見た方からのものでした。その方が、その生徒の行為をなかなかできることではないと感じ、東中生を誇りに思い、こんなに良い生徒に会って嬉しかったので手紙を書きましたとも記されました。

生徒一人一人が東中という看板を背負っています。地域の人は見ています。自身の行動を振り返り、東中生として誇れる行動をしているかどうか今一度内省してほしいと思います。

充実した冬休みに

明日から1月7日（水）までの2週間の長期休業日が始まります。年末年始ということで何かと慌ただしくなりますが、この時期にしかできない年越しの準備や新年行事を家族の一員として、体験してほしいと思います。また、今年を振り返るとともに、新年を新たな気持ちで生活するために目標を立てほしいと思います。

生徒たちが、この時期ならではの＜家族団らん＞＜接客や挨拶回り＞＜家の手伝い＞等を経験し、充実した日々を送り、1月8日（木）始業式の日、元気に笑顔で登校することを願っています。

※充実した冬休みになるように各ご家庭で以下の点もご確認ください。

- 規則正しい生活を：勉強、運動とともに、土台になるのは基本的な生活習慣です。地道な努力を継続する力、ここぞという時に粘る力も、しっかりとした生活習慣が源です。また、手洗い・うがいを徹底し、インフルエンザ等感染症にも十分注意しましょう。
- 家庭学習の充実を：毎日学習をしましょう。不十分だったところを復習するには良い機会です。「継続は力なり」毎日の積み重ねは必ず3学期以降の学校生活充実のための原動力になるはずです。3年生は、希望進路実現のための学習をさらに充実させましょう。
- 安全で安心な冬休みを：交通安全を心がけ、不審者にも注意しましょう。

【もしかして（車がくるかもしれない）・とまる・みる・まつ・たしかめる】

【（ついて）いかない・（誘いに）のらない・おおごえをだす・すぐにはげる・しらせる】

冬休み中も、登下校は課業日と同様にヘルメット着用、制服や体育着又は部活動での登校となっています。外出の際にはご家庭での十分な配慮（行き先・帰宅時間・同行者等の確認）をお願いします。

お知らせ

- ①年明け1月13日（火）1、2年生で実力テスト（5教科）を実施します。これは、一昨年度から始まった取組で、町当局のご協力をいただき、公費で行うものです。2学期までの学習内容の定着を確認するとともに、県内の同学年の生徒と比べて、自分がどの程度のレベルなのかを知り、今後の学習に活かすものです。2年生については、志望校判定もあります。この冬休み、しっかりと復習し、実力テストに備えてください。
- ②冬季休業中にネットに接続してタブレットを活用して自宅学習を行う場合、ネット接続可能時刻は午前9時～午後9時までになります。有効に自宅学習に活用してください。
- ③12月27日（土）～1月4日（日）（学校閉校日とその前後の週休日）の期間については、学校への電話は教育委員会学校教育課長の携帯電話に転送されますので、ご承知おきください。緊急の場合には、教育委員会学校教育課長から管理職等へ連絡が入り、担任等からご家庭に連絡することになっております。学校への問い合わせなどは、できるだけこの期間を避けて早めにお願いします。